英 語 Vol.2 3rd

本書の特色

本書は、学習進度別に取り組むことのできるリスニング教材です。定期テストの範囲や自分の学習進度に合った問題に取り組むことで、リスニングの基礎力・応用力を身につけることができます。(下の出題範囲の表は各回の中に矢印に含まれる文法事項がすべて出題されているわけではありません。矢印の範囲の中から出題されているという意味です。)

目次

第1回	2
第2回	4
第3回	5
第4回	6
第5回	7
第6回	8
第7回	10
第8回	11
第9回	12
第10回	14

出題範囲	第		第	2回	第3	3回	第4	10	第5	50	第6	3 0	第7	7 回	第8	3回	第2	0	第10	
1年生での学習内容																				
過去		Г																		
未来を表す文		Г																		
助動詞 (may, must, have to など)	-																			
不定詞(名詞的用法・副詞的用法・形容詞的用法)																				
接続詞 (when, if, because, that など)			-		R		R													
There is [are] \sim .																				
動名詞																				
補語をとる動詞(become, look など)																				
目的語をふたつとる動詞									-		R		-							
比較															R		7		7	



QR コードを読み取るか URL を直接入力すると専用サイトに移動します。

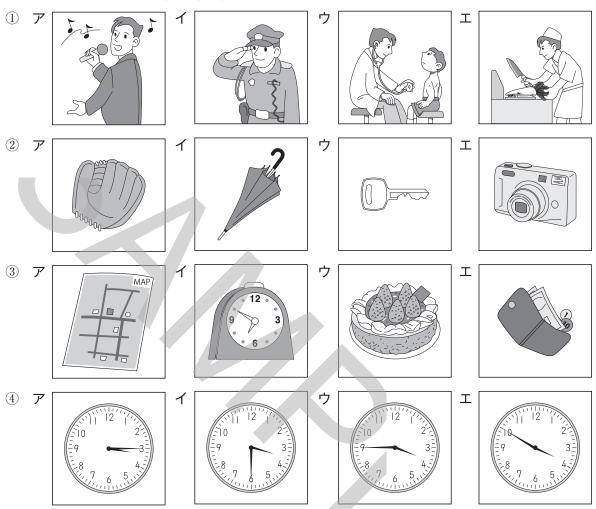
https://www.eigo-listening.jp/99shindolis23rd86/index.html

- ※サービス利用料は無料ですが、通信料は利用者のご負担となります。
- ※こちらの専用サイトをお使いのデバイスにブックマーク登録をしてご利用いただくことを推奨します。

第1回



(1) これから、短い英語の文章とその内容に関する質問を、①から④までそれぞれ2回ずつ繰り返して読みます。質問の答えとして文章の内容と合っているものを、問題用紙に書かれているアからエまでの中から1つずつ選び、記号で答えなさい。



(2) これから、雄一郎(Yuichiro)と新入生のヘレン(Helen)の対話文と、その内容に関する質問を、2 回繰り返して読みます。質問は①から④まで4つあります。質問の答えとして対話文の内容と合っているものを、問題用紙に書かれているアから工までの中から1つずつ選び、記号で答えなさい。

① \mathcal{T} In spring.

✓ In summer.

ウ In fall.

② **7** He talked about his friends.

← He talked about his family.

ウ He talked about his dream.

I He talked about the volunteer day.

③ \mathcal{F} Yes, he did. He will do it this year, too.

1 Yes, he did. He did it with some students.

ウ No, he didn't. He didn't do anything then.

I No, he didn't. He helped the people in the hospital then.

④ \mathcal{T} His favorite event is the sports festival.

1 He asked Helen about her favorite event.

ウ He didn't join the English speech contest last year.

I He learned a lot of important things on the volunteer day.

(1)	1	2	3	4	
(2)	1	2	3	4	